

仕 様 書

1 業務名

令和4年度保護課イントラネットパソコン設定業務

2 業務概要

新規で導入するイントラネットパソコンの設定作業

3 履行期限

契約締結日から令和4年12月23日（金）まで

4 新規導入イントラネットパソコン設定業務内容

新規導入する90台のパソコンについて、下記の作業を実施すること。なお、パソコンは拠点ごとに納品されるため、設定業務は各拠点において行うこと。拠点ごとの台数は下表のとおりとする。

拠点	パソコン台数
中央区	4
北区	2
東区	22
白石区	20
厚別区	8
豊平区	17
清田区	7
南区	6
西区	2
手稲区	2
合計	90

(1) ネットワーク等設定作業

ア 本市が指定するローカルアカウント管理者のID及びPWを設定すること

イ 初期導入OS（Windows10pro 64Bit）のバージョンは、本市が指定するバージョンにすること。

ウ 本市が示す台帳に記載されているイントラネット端末（以下「端末」という。）ごとに一意なコンピュータ名、IPアドレスを入力すること。その

際、TCP/IPv6 のチェックをはずすこと。

また、拠点ごとに示されている「デフォルトゲートウェイ」、「サブネットマスク」、「DNS 及び WINS」を入力すること。

エ コマンドプロンプト等を使用してデフォルトゲートウェイ外まで通信が行われているか確認すること。

オ 本市マイクロソフトドメインに参加すること。

カ IC カード R/W ドライバのインストールを行うこと。

キ IC カードドライバをインストールすること。

ク ドメインの管理者グループの削除及び追加作業を行うこと。

ケ パソコン用ウィルスバスターCorp をインストールすること。

※拠点ごとに配信サーバがことなることから留意すること。

コ クライアント管理ソフトウェア SKYSEA をインストールすること。

※クライアント管理ソフトウェア SKYSEA は、「ディスクイメージコピー」での一括設定を認めていないため、端末ごとにインストールすること。

サ 仮想ブラウザ（外用 Edge）をインストールすること。

シ 本市が提供する Microsoft Office 2013 (32Bit)・2016 (32Bit) std・2019 (32Bit) std のいずれかをインストールし、SKYSEA Client View を使用してマイクロソフトのライセンス認証を行うこと。また、本市ネットワーク上で提供されている最新の更新プログラムにすること。

ス .NET Framework 3.5 を有効化すること。

セ DocuWorks Viewer Light をインストールすること。

ソ 電源オプションでスリープ機能を無効化すること。

タ Adobe Acrobat DC をインストールすること。

チ 下表に示すプリンタドライバを各区の端末にインストールし、端末でプリンタを利用（紙を出力できる状態）できるようにすること。

ただし、今年度別途プリンタを交換予定のため、プリンタ機種が変更になる場合がある。

またプリンタの解像度について端末ごとに、「グラフィックス（解像度）」を「600dpi」以上とし、「スムージング機能」を「有効」にすること。

VSP4530B をインストールする際は、本市が提供するプリンタ制御ソフトを別途インストールし設定を行うこと。

中央区	・富士通 XL-9440D ・富士ゼロックス DocuPrint4050 ・富士ゼロックス DocuPrint4400d ・NEC MultiWriter8800
北区	・富士ゼロックス DocuPrint4050 ・富士ゼロックス DocuPrint4400d
東区	・富士通 XL-9440D ・富士ゼロックス DocuPrint4050 ・富士ゼロックス DocuPrint4400d ・NEC MultiWriter8800
白石区	・富士ゼロックス DocuPrint4050 ・富士ゼロックス DocuPrint4400d
厚別区	・富士通 XL-9440D ・富士ゼロックス DocuPrint4400d ・NEC MultiWriter8800
豊平区	・富士ゼロックス DocuPrint4050
清田区	・富士通 XL-9440D ・富士ゼロックス DocuPrint4400d ・NEC MultiWriter8800
南区	・富士ゼロックス DocuPrint4050
西区	・富士ゼロックス DocuPrint4050 ・富士ゼロックス DocuPrint4400d
手稲区	・富士ゼロックス DocuPrint4050 ・富士ゼロックス DocuPrint4400d

ツ 本市が指定する各区の端末のみ DocuPrint450d のドライバをインストールすること。

テ 「m-FILTER MailAdviser」をインストールすること。

※Office、プリンタドライバ及び関連ソフトを除く上記に示すインストールソフトウェアは、本市ネットワーク上のものを利用すること。

また、本市が提供する旨記載があるソフトウェア以外は受託者が最新版を用意すること。

※イントラネット上では、「Microsoft アカウント」は利用できないため、ローカルアカウントを使用すること。

※「ディスクイメージコピー」を利用してインストールすることを妨げない

が、本市が「ディスクイメージコピー」に起因するトラブルと判断した場合は、受託者が再度個別インストールするなどしてトラブルを解消し、端末について本市が求める状態にすること。

(2) 生活保護電算事務システム環境設定

- ア CoReportsViewer (ActiveX 版) をインストールすること。
- イ 本市が提供する生保 OA 用 ActiveX をインストールすること。
- ウ .NET Framework のブラウザーホスティングコントロールを有効化すること。
- エ .NET Framework のセキュリティポリシーについてアクセス許可セット及びコードグループの追加の変更を行うこと。
※コードアクセスセキュリティポリシーツール (caspol) にて追加をし、追加するアクセス許可セットの XML は本市から提供する。
- オ 本市が提供する OCR フォントをインストールすること。
- カ 本市が提供する外字フォントをインストールすること。
- キ 本市が指定するアプリを「スタートアップ画面」又は「タスクマネージャー」で無効化すること。
- ク ローカルグループポリシーを、本市が指定する設定にすること。

(3) その他の設定

- ア 生活保護電算事務システムの一般職員用設定
 - イ 一括で設定したパソコンを各職員の机に移動し、電源、LAN の接続等の作業
 - ウ Windows10 の既定のアプリ設定 (Edge、PDF など)
 - エ USB 接続のプリンタのドライバのインストール及びセットアップ
- 上記、ア～エについては、本市で行う

(4) ライセンス管理

受託者はインストールした Office のバージョンについて適切に管理し、バージョン及びインストール数を委託者へ報告すること。

5 その他

- (1) 設定作業に使用する LAN ケーブル、ハブ、DVD メディア、外付け DVD ドライブ、外付け HDD 等については、受託者が用意すること。
- (2) 作業スケジュール・工程については受託者が事前に作成し、本市の承諾の

後実施すること。なお 1 日の作業が終了したごとに設定状況等について委託者へ報告すること。

- (3) 本業務に伴う端末の不具合、本市でインストールする USB タイプのプリンタでの不具合などがあった場合は、受託者が本市の指示のもと現地等で不具合解消等に努めること。
- (4) 本業務が札幌市生活保護電算事務システムの運用に影響を与えた場合は、速やかに本市と協議、調査のもと復旧作業を行うこと。
- (5) 本業務で本市が提供するセットアップメディア、ドキュメント等については、業務終了後速やかに本市へ返却すること。
- (6) 本業務で本市と受託者との疑義が生じた場合は、その都度協議し、問題を解決するよう努めること。
- (7) 4. 新規導入イントラネットパソコン設定業務において設定した端末において端末側の HDD 不良等の初期不良が生じた場合、再度設定作業を行うこと。なお、利用者がイントラネットパソコンを使用開始後 1 か月後以降に不具合が生じた場合、再セットアップ等の作業は不要とする。
- (8) 設定業務が終了した後、利用者がイントラネットパソコンを使用開始 1 ヶ月後以降に、Office などのアプリケーション等に不具合が出た場合は、原則原因調査、再セットアップ等の作業は不要とする。
- (9) 本仕様書に定めのない事項については、受託者及び委託者で協議の上決定するものとする。